

こづかい帳を作る

今回は、右のようなこづかい帳を作ります。日付ごとに収入や支出を入力すると、残金が自動的に計算されるようにしてみましょう。

最初の日の残金に収入を足し、支出を引く数式を入力してみます。また、この数式をほかのセルにもコピーして、残金を自動計算します。

その次に、一月ごとの収入と支出それぞれの合計を求める方法や、表をもっと見やすくする方法などを紹介して、こづかい帳を完成させます。

日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月15日	銀行から	¥50,000		¥50,000	
3月16日	昼食		¥680	¥49,320	
3月17日	昼食		¥580	¥48,740	
3月18日	コーヒー		¥380	¥48,360	
3月19日	おにぎり		¥110	¥48,250	
3月20日	コーヒー		¥380	¥47,870	
3月21日	サンドイッチ		¥250	¥47,620	
3月22日	昼食		¥490	¥47,130	
3月23日	昼食		¥390	¥46,740	
3月24日	飲み		¥5,000	¥41,740	大学時代の友達
3月25日	タクシー		¥4,300	¥37,440	
3月26日	ドリンク剤		¥250	¥37,190	
3月27日	昼食		¥580	¥36,610	
3月28日	昼食		¥1,000	¥35,610	
3月29日	銀行から	¥40,000		¥75,610	
3月30日	飲み		¥3,500	¥72,110	高校の同窓会
3月31日	昼食		¥680	¥71,430	
3月32日	文庫本		¥480	¥70,950	
3月33日	夕食		¥680	¥70,270	
3月34日	映画		¥1,500	¥68,770	先行オールナイト
3月35日	昼食		¥780	¥68,000	
3月36日	雑誌		¥580	¥67,420	
3月37日	昼食		¥680	¥66,740	
3月38日	昼食		¥680	¥66,060	
3月39日	昼食		¥680	¥65,380	
3月40日	昼食		¥680	¥64,700	
3月41日	昼食		¥680	¥64,020	
3月42日	昼食		¥680	¥63,340	
3月43日	昼食		¥680	¥62,660	
3月44日	昼食		¥680	¥61,980	
3月45日	昼食		¥680	¥61,300	
3月46日	昼食		¥680	¥60,620	
3月47日	昼食		¥680	¥59,940	
3月48日	昼食		¥680	¥59,260	
3月49日	昼食		¥680	¥58,580	
3月50日	昼食		¥680	¥57,900	
3月51日	昼食		¥680	¥57,220	
3月52日	昼食		¥680	¥56,540	
3月53日	昼食		¥680	¥55,860	
3月54日	昼食		¥680	¥55,180	
3月55日	昼食		¥680	¥54,500	
3月56日	昼食		¥680	¥53,820	
3月57日	昼食		¥680	¥53,140	
3月58日	昼食		¥680	¥52,460	
3月59日	昼食		¥680	¥51,780	
3月60日	昼食		¥680	¥51,100	
3月61日	昼食		¥680	¥50,420	
3月62日	昼食		¥680	¥49,740	
3月63日	昼食		¥680	¥49,060	
3月64日	昼食		¥680	¥48,380	
3月65日	昼食		¥680	¥47,700	
3月66日	昼食		¥680	¥47,020	
3月67日	昼食		¥680	¥46,340	
3月68日	昼食		¥680	¥45,660	
3月69日	昼食		¥680	¥44,980	
3月70日	昼食		¥680	¥44,300	
3月71日	昼食		¥680	¥43,620	
3月72日	昼食		¥680	¥42,940	
3月73日	昼食		¥680	¥42,260	
3月74日	昼食		¥680	¥41,580	
3月75日	昼食		¥680	¥40,900	
3月76日	昼食		¥680	¥40,220	
3月77日	昼食		¥680	¥39,540	
3月78日	昼食		¥680	¥38,860	
3月79日	昼食		¥680	¥38,180	
3月80日	昼食		¥680	¥37,500	
3月81日	昼食		¥680	¥36,820	
3月82日	昼食		¥680	¥36,140	
3月83日	昼食		¥680	¥35,460	
3月84日	昼食		¥680	¥34,780	
3月85日	昼食		¥680	¥34,100	
3月86日	昼食		¥680	¥33,420	
3月87日	昼食		¥680	¥32,740	
3月88日	昼食		¥680	¥32,060	
3月89日	昼食		¥680	¥31,380	
3月90日	昼食		¥680	¥30,700	
3月91日	昼食		¥680	¥30,020	
3月92日	昼食		¥680	¥29,340	
3月93日	昼食		¥680	¥28,660	
3月94日	昼食		¥680	¥27,980	
3月95日	昼食		¥680	¥27,300	
3月96日	昼食		¥680	¥26,620	
3月97日	昼食		¥680	¥25,940	
3月98日	昼食		¥680	¥25,260	
3月99日	昼食		¥680	¥24,580	
3月100日	昼食		¥680	¥23,900	
3月101日	昼食		¥680	¥23,220	
3月102日	昼食		¥680	¥22,540	
3月103日	昼食		¥680	¥21,860	
3月104日	昼食		¥680	¥21,180	
3月105日	昼食		¥680	¥20,500	
3月106日	昼食		¥680	¥19,820	
3月107日	昼食		¥680	¥19,140	
3月108日	昼食		¥680	¥18,460	
3月109日	昼食		¥680	¥17,780	
3月110日	昼食		¥680	¥17,100	
3月111日	昼食		¥680	¥16,420	
3月112日	昼食		¥680	¥15,740	
3月113日	昼食		¥680	¥15,060	
3月114日	昼食		¥680	¥14,380	
3月115日	昼食		¥680	¥13,700	
3月116日	昼食		¥680	¥13,020	
3月117日	昼食		¥680	¥12,340	
3月118日	昼食		¥680	¥11,660	
3月119日	昼食		¥680	¥10,980	
3月120日	昼食		¥680	¥10,300	
3月121日	昼食		¥680	¥9,620	
3月122日	昼食		¥680	¥8,940	
3月123日	昼食		¥680	¥8,260	
3月124日	昼食		¥680	¥7,580	
3月125日	昼食		¥680	¥6,900	
3月126日	昼食		¥680	¥6,220	
3月127日	昼食		¥680	¥5,540	
3月128日	昼食		¥680	¥4,860	
3月129日	昼食		¥680	¥4,180	
3月130日	昼食		¥680	¥3,500	
3月131日	昼食		¥680	¥2,820	
3月132日	昼食		¥680	¥2,140	
3月133日	昼食		¥680	¥1,460	
3月134日	昼食		¥680	¥780	
3月135日	昼食		¥680	¥100	
3月136日	昼食		¥680	¥-400	
3月137日	昼食		¥680	¥-1000	
3月138日	昼食		¥680	¥-1780	
3月139日	昼食		¥680	¥-2460	
3月140日	昼食		¥680	¥-3140	
3月141日	昼食		¥680	¥-3820	
3月142日	昼食		¥680	¥-4500	
3月143日	昼食		¥680	¥-5180	
3月144日	昼食		¥680	¥-5860	
3月145日	昼食		¥680	¥-6540	
3月146日	昼食		¥680	¥-7220	
3月147日	昼食		¥680	¥-7900	
3月148日	昼食		¥680	¥-8580	
3月149日	昼食		¥680	¥-9260	
3月150日	昼食		¥680	¥-9940	
3月151日	昼食		¥680	¥-10620	
3月152日	昼食		¥680	¥-11300	
3月153日	昼食		¥680	¥-11980	
3月154日	昼食		¥680	¥-12660	
3月155日	昼食		¥680	¥-13340	
3月156日	昼食		¥680	¥-14020	
3月157日	昼食		¥680	¥-14700	
3月158日	昼食		¥680	¥-15380	
3月159日	昼食		¥680	¥-16060	
3月160日	昼食		¥680	¥-16740	
3月161日	昼食		¥680	¥-17420	
3月162日	昼食		¥680	¥-18100	
3月163日	昼食		¥680	¥-18780	
3月164日	昼食		¥680	¥-19460	
3月165日	昼食		¥680	¥-20140	
3月166日	昼食		¥680	¥-20820	
3月167日	昼食		¥680	¥-21500	
3月168日	昼食		¥680	¥-22180	
3月169日	昼食		¥680	¥-22860	
3月170日	昼食		¥680	¥-23540	
3月171日	昼食		¥680	¥-24220	
3月172日	昼食		¥680	¥-24900	
3月173日	昼食		¥680	¥-25580	
3月174日	昼食		¥680	¥-26260	
3月175日	昼食		¥680	¥-26940	
3月176日	昼食		¥680	¥-27620	
3月177日	昼食		¥680	¥-28300	
3月178日	昼食		¥680	¥-28980	
3月179日	昼食		¥680	¥-29660	
3月180日	昼食		¥680	¥-30340	
3月181日	昼食		¥680	¥-31020	
3月182日	昼食		¥680	¥-31700	
3月183日	昼食		¥680	¥-32380	
3月184日	昼食		¥680	¥-33060	
3月185日	昼食		¥680	¥-33740	
3月186日	昼食		¥680	¥-34420	
3月187日	昼食		¥680	¥-35100	
3月188日	昼食		¥680	¥-35780	
3月189日	昼食		¥680	¥-36460	
3月190日	昼食		¥680	¥-37140	
3月191日	昼食		¥680	¥-37820	
3月192日	昼食		¥680	¥-38500	
3月193日	昼食		¥680	¥-39180	
3月194日	昼食		¥680	¥-39860	
3月195日	昼食		¥680	¥-40540	
3月196日	昼食		¥680	¥-41220	
3月197日	昼食		¥680	¥-41900	
3月198日	昼食		¥680	¥-42580	
3月199日	昼食		¥680	¥-43260	
3月200日	昼食		¥680	¥-43940	
3月201日	昼食		¥680	¥-44620	
3月202日	昼食		¥680	¥-45300	
3月203日	昼食		¥680	¥-45980	
3月204日	昼食		¥680	¥-46660	
3月205日	昼食		¥680	¥-47340	
3月206日	昼食		¥680	¥-48020	
3月207日	昼食		¥680	¥-48700	
3月208日	昼食		¥680	¥-49380	
3月209日	昼食		¥680	¥-50060	
3月210日	昼食		¥680	¥-50740	
3月211日	昼食		¥680	¥-51420	
3月212日	昼食		¥680	¥-52100	
3月213日	昼食		¥680	¥-52780	
3月214日	昼食		¥680	¥-53460	
3月215日	昼食		¥680	¥-54140	
3月216日	昼食		¥680	¥-54820	
3月217日	昼食		¥680	¥-55500	
3月218日	昼食		¥680	¥-56180	
3月219日	昼食		¥680	¥-56860	
3月220日	昼食		¥680	¥-57540	
3月221日	昼食		¥680	¥-58220	
3月222日	昼食		¥680	¥-58900	
3月223日	昼食		¥680	¥-59580	
3月224日	昼食		¥680	¥-60260	
3月225日	昼食		¥680	¥-60940	
3月226日	昼食		¥680	¥-61620	
3月227日	昼食		¥680	¥-62300	
3月228日	昼食		¥680	¥-62980	
3月229日	昼食		¥680	¥-63660	
3月230日	昼食		¥680	¥-64340	
3月231日	昼食		¥680	¥-65020	
3月232日	昼食		¥680	¥-65700	
3月233日	昼食		¥680	¥-66380	
3月234日	昼食		¥680	¥-67060	
3月235日	昼食		¥680	¥-67740	
3月236日	昼食		¥680	¥-68420	
3月237日	昼食		¥680	¥-69100	
3月238日	昼食		¥680	¥-69780	
3月239日	昼食		¥680	¥-70460	
3月240日	昼食		¥680	¥-71140	
3月241日	昼食		¥680	¥-71820	
3月242日	昼食		¥680	¥-72500	
3月243日	昼食		¥680	¥-73180	
3月244日	昼食	</			

見出しと繰りこし金を入力

まず、一行目に見出しを入力したら（図1）、二行目に日付や金額を入力します（図2～図4）。最初の日は「繰りこし金」を「収入」の欄に入力しますが、これは「残金」と同じ金額です。そこでE2セルに「C2セルの内容を表示する」という数式を入力してみよう。数式を入力するときは、**半角**で「=」を入力します。その後C2セルをクリック。これで「50000」と表示されます（図5～図7）。**数式バー**にも「=C2」と表示されます（図8）。

	A	B	C	D	E
1	日付	費目	収入	支出	残金
2	3月1日	繰りこし金	50000		
3					
4					
5					
6					

①

「50000」と入力

Enter

「Enter」キーを押す

図3 C2セルに「50000」と入力し（①）、「Enter」キーを押す（②）。

	B	C	D
	費目	収入	支出
日	繰りこし金	50000	

半角の数字になった

図4 「50000」と入力された。再度「Enter」キーを押すと半角になる。「→」キーを2回押す。

「→」キーを2回押す

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
2	3月1日	繰りこし金	50000		=	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

③ 「=」と表示される

Shift + =

「Shift」キーを押しながら「=」キーを押す

① 「半角/全角」キーを押す

図5 「半角/全角」キーを押して半角文字を入力できるようにし（①）、「Shift」キーを押しながら「=」のキーを押すと（②）、「=」と表示される（③）。

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
2	3月1日	繰りこし金	50000		=C2	
3						
4						
5						
6						
7						

①

クリック

② 「C2」と表示される

Enter

「Enter」キーを押す

図6 C2セルをクリックすると（①）、E2セルには「=C2」と表示される（②）。「Enter」キーを押す（③）。

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
2	3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3						
4						
5						
6						

「50000」と表示される

図7 E2セルに、C2セルと同じ「50000」という金額が表示された。

こづかい帳					
表示(U) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウインドウ(W) ヘルプ(H)					
fx =C2					
B	C	D	E	F	
収入	支出	残金	メモ		
50000		50000			

図8 E2セルを選ぶと、数式バーには「=C2」と表示される。E2セルの「50000」が、この数式で表示されていることがわかる。

1 1行目に見出しを入力する

	A	B	C	D	E	F	G
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ	
2							
3							
4							
5							
6							
7							

「半角/全角」キーを押す

② 見出しを入力する

「→」キーを押す

図1 「半角/全角」キーを押して日本語を入力できる状態にして（①）、見出しを入力する（②）。右隣のセルを選択するには、「→」キーを押す。

2 日付や金額を入力し残金を出す数式を入力

	A	B	C	D	E
1	日付	費目	収入	支出	残金
2	3月1日				
3					
4					
5					
6					

① 「3月1日」と入力

②

「→」キーを押す

	A	B	C	D	E
1	日付	費目	収入	支出	残金
2	3月1日	繰りこし金			
3					
4					
5					
6					
7					

③ 「繰りこし金」と入力

④

「→」キーを押す

図2 A2セルをクリックし「3月1日」と入力（①）。「→」キーを押す（②）。「繰りこし金」と入力（③）。「→」キーを押す（④）。

数式を入力して 残金を計算する

三行目以降には、毎日の支出や収入を実際に入力していきます。ここでは、三月一日の支出を入力しました(図1)。

この日の残金(E3セルの金額は、「前の行の残金(E2)に収入(C3)を加え、支出(D3)を引いたもの」になります。これを計算する数式を、E3セルに入力してみます。

数式を入力する手順は、図2、図7の通りです。入力が終わって「Enter」キーを押すと、自動的に残金が計算されてE3セルに表示されます(図8)。

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680	=E2+	

図4 「Shift」キーを押しながら「=」キーを押す(1)。E3セルには「=E2+」と表示される(2)。

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680	=E2+C3	

図5 収入の欄のC3セルをクリック(1)。E3セルには「=E2+C3」と表示される(2)。

2 残金から支出を引く

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680	=E2+C3-	

図6 「-」キーを押す(1)。E3セルには「=E2+C3-」と表示される(2)。

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680	=E2+C3-D3	

図7 支出が入力されているD3セルをクリック(1)。E3セルには「=E2+C3-D3」と表示される(2)。これで数式は完成なので、「Enter」キーを押す(3)。

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680	49320	

図8 数式が計算され、3行目の残金が計算された。

1 残金に収入を加える

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680		

図1 「半角/全角」キーを押して(1)、3行目に日付、費目、支出を入力して(2)。

(前の行の残金)+(収入)-(支出)

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680	=	

図2 E3セルに、上のような数式を入力しよう。まず数式を入力するため、「半角/全角」キーを押して半角文字を入力できる状態にし(1)、「Shift」キーを押しながら「=」のキーを押して「=」を入力する(2)。

A	B	C	D	E	F
日付	費目	収入	支出	残金	メモ
3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3月1日	昼食		680	=E2	

図3 前の行の残金が表示されているE2セルをクリック(1)。するとE3セルに「=E2」と表示される(2)。

数式をほかのセルにコピーする

さて、次の行のE4セルの残金も数式を入力して求めますが、同様の数式を何度も入力するのは面倒です。こんなときは「オートフィル」を使って、数式を下のセルにコピーしましょう（図2、図3）。E4セルをクリックすると、数式バーには「=E3+C4-D4」と表示されます（図4）。数式に入っているセルが一つずつずれて入力されるので、五行目以降も収入や支出を入力したら、同じ方法で残金を求めましょう（図5）。

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
2	3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3	3月1日	昼食		680	49320	
4	3月2日	銀行から	10000		59320	

元の数式

=E2+C3-D3

コピーした数式

=E3+C4-D4

参照するセルが一つずれる

図4 数式がE4セルにコピーされ、残金が表示される。数式バーには「=E3+C4-D4」と、参照するセルが一つ下になされた数式が表示される。

	A	B	C	D	E	F	G
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ	
2	3月1日	繰りこし金	50000		50000		
3	3月1日	昼食		680	49320		
4	3月2日	銀行から	10000		59320		
5		昼食		580	58740		
6		コーヒー		380	58360		
7	3月3日	和菓子		2000	56360		
8	3月4日	交通費		320	56040		
9	3月5日	飲み		780	55260		
10	3月6日	CD		3000	52260		
11		交通費		340	51920		

図5 5行目以降も「日付」「費目」「収入」「支出」などを入力。このとき「Tab」と「Enter」キーを使うと便利（→ワンポイント・アドバイス）。この後に図2～図4の手順でE列に数式をコピーする。

1 オートフィルで数式を自動入力

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
2	3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3	3月1日	昼食		680	49320	
4	3月2日	銀行から	10000			

図1 「半角/全角」キーを押して (①)、日付、費目、収入を入力する (②)。

連続するデータは「Tab」と「Enter」で入力

何行にもわたってデータを入力するとき、矢印キーだけでセルを移動すると、次の行の先頭に移動するとき「←」キーを何度も押さねばならず面倒です。

こんなときは「Tab」キーと「Enter」キーを使うと便利。行の先頭のセルに入力したら、

「Tab」キーを押します。すると右隣のセルが選ばれるので、またデータを入力。この操作を繰り返して最後の支出欄まで入力したら、「Enter」キーを押します。これで次の行の先頭のセルが選ばれるので、続けて入力できます。

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
2	3月1日	繰りこし金	50000		50000	
3	3月1日	昼食		680	49320	
4	3月2日	銀行から	10000		59320	
5		昼食		580		
6		コーヒー		380		
7	3月3日	和菓子		2000		
8	3月4日	交通費		320		
9	3月5日	飲み		780		
10	3月6日	CD		3000		
11		交通費		340		

Tab

「Tab」キーを押す

Enter

「Enter」キーを押す

	C	D	E	F
1	収入	支出	残金	メモ
2	50000		50000	
3		680	49320	
4	10000			

図2 数式が入力されているE3セルの右下にポインターを合わせ、「+」の形にする。

	D	E	F
1	支出	残金	メモ
2		50000	
3	680	49320	
4			

図3 ポインターが「+」の状態のまま、一つ下のセルにドラッグする。

オートフィル／セルに入力されたデータをコピーしたり、連続する値を自動的に入力したりする機能。

Tab／「タブ」と読む。あらかじめ設定された間隔で文字の入力位置を移動できるキー。タイプライターでは表を作るときに使われた。エクセルではカーソルの移動に使う。

1	A	B	C	D	E	F	G	H
2	日付	費目	収入	支出	残金	メモ		
3	3月1日	繰りこし金	50000		50000			
4	3月1日	昼食		680	49320			
5	3月2日	銀行から	10000		59320			
6		昼食		580	58740			
7		コーヒー		380	58360			

図3 1行目と2行目の間に線が表示された。画面をスクロールしても、この線からは常に表示されるようになる。「3月7日」以降の項目を入力していく。

2 見出しを表示しながら「31日」まで入力する

1	A	B	C	D	E	F	G	H
2	日付	費目	収入	支出	残金	メモ		
3	3月1日	繰りこし金	50000		50000			
4	3月1日	昼食		680	49320			
5	3月2日	銀行から	10000		59320			
6		昼食		580	58740			
7		コーヒー		380	58360			
29	3月17日	昼食		580	35610			
30	3月18日	コーヒー		380	35230			
31		おにぎり		110	35120			
32	3月19日	コーヒー		380	34740			

図4 画面の下端まで入力した。次の行を入力しようとすると、通常なら画面がスクロールして見出しが入力された1行目は隠れてしまうが、見出しは表示されたままになっている。

46		映画		1500	55630	先行オールナイト		
47	3月29日	昼食		790	54840			
48		雑誌		580	54260			
49	3月30日	昼食		680	53580			
50	3月31日	昼食		680	52900			

図5 「3月31日」まで1月分のデータを入力した。

見出しを常に表示して「31日」まで入力する

では、こづかい帳の続きを入力していきます（図1）。画面をスクロールすると見出しが隠れてしまうので、「ウィンドウ枠の固定」という機能を使いましょう。図2のようにすると、一番上の見出しを常に表示したまま、表の下の方を入力できます。これなら「収入」と「支出」の列を間違えて入力することもありません（図3、図5）。

1 「ウィンドウ枠の固定」で見出しを常に表示する

図1 「こづかい帳」の続きを入力していく。

1	A	B	C	D	E	F	G
2	日付	費目	収入	支出	残金	メモ	
3	3月1日	繰りこし金	50000		50000		
4	3月1日	昼食		680	49320		
5	3月2日	銀行から	10000		59320		
6		昼食		580	58740		
7		コーヒー		380	58360		
8	3月3日	昼食		680	57680		
9		和菓子		2000	55680		
10	3月4日	昼食		580	55100		
11		交通費		320	54780	有楽町まで	
12	3月5日	昼食		780	54000		
13		飲み		3000	51000	同様の水野と	
14	3月6日	昼食		1000	50000		
15		コーヒー		290	49710		
16		CD		3000	46710		
17		交通費		340	46370	新宿まで	

1	A	B	C	D	E	F	G
2	日付	費目	収入	支出	残金	メモ	
3	3月1日	繰りこし金	50000		50000		
4	3月1日	昼食		680	49320		
5	3月2日	銀行から	10000		59320		
6		昼食		580	58740		

図2 常に見出しを表示させるため、A2セルをクリックし（①）、「ウィンドウ」→「ウィンドウ枠の固定」とクリック（②）。

ワンポイント・アドバイス

住所録ではこのように設定する

上で紹介したこづかい帳なら、1行目の見出しを常に表示させればいいのですが、図Aのような大きな住所録を入力するときは、G列など右にある項目を入力しようとして画面をスクロールすると、A列の「氏名」欄が隠れて、誰の情報を入力しているのかわからなくなってし

まいます。こんなときは、1行目の見出しに加えてA列の氏名も常に表示させましょう。

図Aの場合は、B2セルを選択して「ウィンドウ枠の固定」を試してみましょう。こうすると、スクロールしても、見出しと「氏名」欄を常に表示することができます（図B）。

1	A	B	C	D	E	F	G
2	住所	氏名	電話番号	郵便番号	住所	氏名	電話番号
3	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
4	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
5	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
6	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
7	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
8	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
9	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
10	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678

図A B2セルをクリックし（①）、「ウィンドウ」→「ウィンドウ枠の固定」とクリック（②）。

1	A	B	C	D	E	F	G
2	住所	氏名	電話番号	郵便番号	住所	氏名	電話番号
3	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
4	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
5	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
6	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
7	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
8	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
9	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678
10	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678	100-0001	東京都千代田区千代田	山田 太郎	03-1234-5678

図B A列の横と1行目の下の2カ所に直線が入った。これで見出しと氏名の欄は、常に表示される。

スクロール／画面の表示範囲を移動させること。
ウィンドウ枠の固定／エクセルの機能の一つ。特定の行より上と、特定の列より左にあるセルを常に表示させることができる。行や列が固定されると、太めの実線（ウィンドウ枠）が表示される。

2 合計するセルの範囲を変更する

図3 合計したいのは「3月1日」のデータからなので、合計する範囲を変更する。点線の枠の右上にポインターを合わせ、斜めの両端矢印になったら上のほうにドラッグしていく。

図3 合計したいのは「3月1日」のデータからなので、合計する範囲を変更する。点線の枠の右上にポインターを合わせ、斜めの両端矢印になったら上のほうにドラッグしていく。

図4 C2セルまでドラッグしたら、マウスのボタンから指を離す。

図5 C51セルには「=SUM(C2:C50)」と表示された。「C2セルからC50セルまでの合計を求める」と、正しく範囲が選ばれている。「Enter」キーを押す。

図6 収入の合計が計算されて、C51セルに表示された。

3 「収入」の数式を「支出」にコピーする

図7 C51セルの右下にポインターを合わせ、ポインターの形が「+」になったら、右のD51セルに向けてドラッグ。

図8 オートフィル機能が働き、「支出」欄にも同じ関係の数式「=SUM(D2:D50)」が入力され、支出の合計が表示された。

収入と支出の合計を求める

次に、収入と支出の合計を求めます。それには「オートSUM」という機能を使います(図1)。C51セルでこのボタンをクリックすると、「=SUM(C41:C50)」という数式が表示されます(図2)。これは「C41セルからC50セルまでを合計する」という意味。今回合計したいのは「3月1日」のC2、C50セルなので、合計する範囲を変えます(図3、図6)。

「収入」の数式が完成したらオートフィルで「支出」のセルにコピーします(図7、図8)。

1 「オートSUM」で収入の合計を求める

図1 収入の合計を求めるため、「収入」欄の一番下のセル(C51セル)をクリックし(①)、「オートSUM」ボタンをクリックする(②)。

図1 収入の合計を求めるため、「収入」欄の一番下のセル(C51セル)をクリックし(①)、「オートSUM」ボタンをクリックする(②)。

図2 C51セルの上に点線の枠が表示され、C51セルには「=SUM(C41:C50)」という数式が表示された。「これはC41セルからC50セルまでを合計する」という意味。

数式の意味

サム
=SUM(C41:C50)

C41セルからC50セルまでの合計を求めて表示する

オートSUM/SUMは、指定したセルの数値を合計する関数。オートSUMはこの関数の数式を自動で入力する機能で、ツールバーの「Σ」(シグマ) ボタンをクリックして使う。
オートフィル/セルに入力されたデータをコピーしたり、連続する値を自動的に入力したりする機能。

2 文字の長さに合わせて 列の幅を調整する

	A	B	C
1	日付	費目	収入
2	3月1日	繰越し金	¥50,000
3	3月1日	昼食	
4	3月2日	銀行から	¥10,000
5		昼食	
6		コーヒー	
7	3月3日	昼食	
8		和菓子	
9	3月4日	昼食	
10		交通費	
11	3月5日	昼食	
12		飲み	
13	3月6日	昼食	
14		CD	
15		交通費	
16		交通費	
17	3月8日	昼食	
18	3月9日	昼食	
19	3月10日	昼食	
20	3月11日	昼食	

図7 セルの幅を文字の幅に合わせるため、「A」と「B」の境界にポインターを合わせ、形が変わったらダブルクリック（右画面）。A列の一番長い文字の長さに合わせて列の幅が縮まる（左画面）。

それぞれ文字の幅に合わせて
列の幅が調整される

文字の幅に合わせて
列の幅が縮まった

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
2	3月1日	繰越し金	¥50,000		¥50,000	
3	3月1日	昼食		¥580	¥49,420	
4	3月2日	銀行から	¥10,000		¥59,420	
5		昼食		¥580	¥58,840	
6		コーヒー		¥380	¥58,460	
7	3月3日	昼食		¥680	¥57,780	
8		和菓子		¥2,000	¥55,780	
9	3月4日	昼食		¥580	¥55,200	
10		交通費		¥320	¥54,880	有楽町まで
11	3月5日	昼食		¥780	¥54,100	
12		飲み		¥3,000	¥51,100	同様の水野と
13	3月6日	昼食		¥4,000	¥50,000	

図8 図7の操作をすべての列で繰り返し、すべての列の幅を調整する。

3 格子状の線を引き 太線で囲む

	A	B	C	D	E	F	G
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ	
27	3月15日	昼食	¥680	¥38,080			
28	3月16日	昼食	¥780	¥37,300			
29	3月17日	昼食	¥580	¥36,720			
30	3月18日	コーヒー	¥380	¥36,340			
31		おにぎり	¥110	¥35,230			
32	3月19日	コーヒー	¥380	¥34,850			
33		サンドイッチ	¥250	¥34,600			
34	3月22日	昼食	¥480	¥34,120			
35	3月23日	昼食	¥580	¥33,540			
36	3月24日	昼食	¥680	¥32,860			
37		文庫本	¥480	¥32,380			
38		夕食	¥980	¥31,400			
39		映画	¥1,500	¥29,900			
40	3月28日	昼食	¥580	¥29,320			
41		雑誌	¥580	¥28,740			
42	3月30日	昼食	¥680	¥28,060			
43	3月31日	昼食	¥580	¥27,480			
44			¥100,000	¥47,080			

図9 A1セルからF50セルまでをドラッグして選択する。

	A	B	C	D	E	F	G
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ	
27	3月15日	昼食	¥680	¥38,080			
28	3月16日	昼食	¥780	¥37,300			
29	3月17日	昼食	¥580	¥36,720			
30	3月18日	コーヒー	¥380	¥36,340			
31		おにぎり	¥110	¥35,230			
32	3月19日	コーヒー	¥380	¥34,850			
33		サンドイッチ	¥250	¥34,600			
34	3月22日	昼食	¥480	¥34,120			
35	3月23日	昼食	¥580	¥33,540			
36		飲み	¥5,000	¥28,540			大学時代の友達と
37		タクシー	¥1,500	¥27,040			
38	3月24日	ドリンク剤	¥250	¥26,790			
39	3月25日	昼食	¥580	¥26,210			
40	3月26日	昼食	¥680	¥25,530			
41		銀行から	¥40,000	¥24,530			
42		飲み	¥3,500	¥21,030			高校の同窓会
43	3月27日	昼食	¥580	¥20,450			
44		文庫本	¥480	¥19,970			
45		夕食	¥980	¥18,990			
46		映画	¥1,500	¥17,490			
47		昼食	¥780	¥16,710			旅行の最終日
48	3月28日	昼食	¥580	¥16,130			
49	3月30日	昼食	¥680	¥15,450			
50	3月31日	昼食	¥580	¥14,870			
51			¥100,000	¥47,080			

図11 格子状に罫線が引かれた。同様の操作でC51セルとD51セルを選択し、「合計」欄にも格子状の線を引く。

図10 「罫線」の「▼」をクリックして、線の種類が表示されたら、「格子」をクリックする。

図12 太線で囲むために、再度図9の操作をし、「▼」→「外枠太罫線」とクリック。合計欄も囲むため、C51セルとD51セルを選択して、同様の操作をする。

表を見やすくし 罫線を引く

今度は表を見やすくしましょう。見出しは太字にしてセルの中央に配置します（図1～図3）。金額には「¥」マークを付け、3桁ごとに「,」で区切ると、より見やすくなります（図4～図6）。

次に列の幅を調整します。列の境目、例えば「A」と「B」の間でダブルクリックすると、文字の長さに合わせて幅が自動調整されます（図7、図8）。仕上げるに、一ページ目のように太線と細線の交じった罫線を引きましょう（図9～図12）。

1 見出しを目立たせ 金額に「¥」を付ける

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ		
22	3月12日	昼食		680	38070			
23		コーヒー		380	38290			
24	3月13日	昼食		580	38710			

図1 見出しが入力されている、A1セルからF1セルまでをドラッグし（①）、「太字」ボタンをクリック（②）。

図2 「中央揃え」ボタンをクリックする。

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
22	3月12日	昼食		680	38070	
23		コーヒー		380	38290	
24	3月13日	昼食		580	38710	

図3 見出しが太字になり、セルの中央に配置された。

	A	B	C	D	E	F
1	日付	費目	収入	支出	残金	メモ
25		雑誌		580	54270	
26		コーヒー		380	53890	
27	3月15日	昼食		680	53910	
28	3月16日	昼食		780	54690	
47		昼食		580	54270	
48		雑誌		580	53690	
49	3月30日	昼食		680	53590	
50	3月31日	昼食		680	52910	
51			100000	47080		

図4 金額の入力されているC2セルからE51セルまでを、ドラッグして選択する。

図5 「通貨スタイル」ボタンをクリックする。

	B	C	D	E	F
費目	収入	支出	残金	メモ	
雑誌		¥680	¥38,080		日経PCビギナ
コーヒー		¥380	¥37,650		
昼食		¥680	¥36,970		
昼食		¥780	¥36,190		
昼食		¥580	¥35,610		
コーヒー		¥380	¥35,230		
おにぎり		¥110	¥35,120		
コーヒー		¥380	¥34,740		
サン			¥34,480		
昼食			¥34,000		

図6 金額の先頭に「¥」マークが付き、3桁ごとに「,」で区切られるようになった。